

公益信託うつくしま基金 第6回助成活動実績報告書（ホームページ公表用）

平成21年5月31日

1 実績報告者

助成受給者 (団体)名	(フガナ) トクテイヒエイリカツドウホウジンリョウゼンサトヤマガッコウ 特定非営利活動法人りょうぜん里山がっこう
----------------	---

2 活動名称

地 域 の 年 長 (と し お さ) に 暮 ら し の 技 と 知 識 と 文 化 を 学 ぶ 「 り ょ う ぜ ん 伝 承 教 教 」
--

3 助成コース・助成額・活動期間

助成コース名	100年後も…いきいき ふくしま うつくしま(県民運動)実践コース	助成額	事業費総額
活動期間	平成20年11月 1日 ~ 平成21年 3月31日	30 万円	44 万円

4 実施した活動の実績・成果

<p>(1) 実施した活動の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊年祭 平成20年11月27日実施 ・参加者 子ども30人大人69人 地域の高齢者が子どもたちを指導しながら、共同作業で餅をついて豊作を祝う ・食の伝承教室 ●白菜キムチ漬け教室20年12月9日実施 参加者17人 ●凍み大根教室 21年1月22日実施 参加者23人 ●味噌づくり教室21年2月24日実施 参加者19人 合計59人 ・手仕事伝承教室 ●正月飾り教室20年12月24日実施 参加者16人 ●布ぞうり作り教室21年1月31日実施 参加者21人 ●炭焼き教室21年月22・28日実施 参加者12人 合計49人 ・培ってきた技と知恵を指導した地域の年長の生き生きとした姿は、参加者に好印象を与え指導する側と指導される側が一体となった教室運営は楽しいものとなった。 ・今回取得したノウハウは、次の活動に生かすことが出来ると感じた。
<p>(2) 活動の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の伝承教室は、3種類の食①白菜キムチ漬け②凍み大根、凍み餅③味噌づくりを実施した。参加者は59人で計画の60人をほぼクリアできた。・技の習得以外にも参加者たちの交流が深まり、新たな友達づくりにも寄与した。・手仕事伝承教室は、3種類の伝承教室を開催した。①正月飾り教室②布ぞうりづくり教室③炭焼き教室を実施した。参加者は合計49人と予定の30人を上回り、提供カリキュラムが的を得たものだったと感じた。 ・伊達市からの参加者が主であるが、市外からの参加者もあり新たな友達づくりの輪が広がったことは、地域活性化に大きな効果があったと思う。
<p>(3) 今後の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は食と手仕事の伝承教室を主に開催したが、今後は地区にある歴史や文化の伝承教室のカリキュラムを開発して提供できるようにしたい。 ・事業の展開を進めるためには、スタッフのスキルの向上が必須になってくる。そのために課題別の研修の開催をしていきたい。またNPOとしての事業展開を高めるには、新たな人材の発掘が必要である。

5 協働した自治体及び役割分担 (自治体との協働コースの場合のみ)

(1) 協働した自治体

自治体名	担当課(グループ)名	電話番号

(2) 協働した自治体との主な役割分担

	実績報告者	協働した自治体
役割分担		

【 写真貼付用紙 】

助成受給者 (団体・グループ) 名	NPO 法人りょうぜん里山がっこう
----------------------	-------------------

活動の実績を表す写真を1枚以上貼付して下さい。(デジカメ印刷可。大きさ、タテ・ヨコ問わず)



年長者に学びながらもちをつく園児ら

「りょうぜん伝承教室」開講

伊達市霊山の里山で暮らす年長者らに暮らしの技や知恵、文 育保育園の年長園児二十四人が化を学ぶ「りょうぜん伝承教室」は二十七日、伊達市のりょうぜん里山がっこうで開講した。N 体験。あんこもちやひきなもちを作り、参加者全員で味わった。

園児が年長者から学ぶ

食の伝承教室では十一月九日に白菜・たくあんづけ教室、手仕事の伝承教室では十二月二十五日に三門松づくり教室を実施予定。参加希望者は同がっこう(電話024・587・1032)へ。

料理や工芸品づくりなどを学ぶ教室を開く。

二十七日は「豊年祭り」と銘打つもちつきなどを実施し、高齢者約六十人が参加。霊山三 育保育園の年長園児二十四人が訪れ、年長に指導を受けながらもちつきやもちを丸める作業を体験。あんこもちやひきなもちを作り、参加者全員で味わった。

丈夫な布草履が完成

伊達で伝承教室

浴衣地や使い古したシーツなど木綿の布を使って編む布草履作りが三十一日、伊達市霊山町のりょうぜん里山がっこうで行われた。「地域の年長(としおさ)に学ぶ」として昨年十一月から開催されている冬の手仕事伝承教室の一環。豊年まつり、門松作りが続く第三弾で、この日は同市や福島市などから十五人が参加した。

地元の大橋ウメ子さんと清野秀明さんが講師を務めた。め、ビニールロープを土台に使用して、編み上げる技を伝授した。

初めて編む人がほとんど



布草履作りに挑戦する参加者

だったが、徐々にコツを覚えて丈夫な布草履を完成させた。

食の伝承教室も同時に開催されており、次回はいそ作り教室。



食の伝承教室

白菜キムチ漬け